

令和2年度 宇城市立小川小学校 グランドデザイン

校訓 「かしこく たくましく やさしく」

学校教育目標

思いやりがあり、自ら学ぶ、たくましい小川っ子の育成

スローガン : 日本一心のあたたかい学校に

めざす学校像

- 喜んで登校、満足して下校
- 一人一人が大切に
- 美しく、潤いのある環境
- 地域を学ぶ、地域に学ぶ

めざす児童像

- 思いやりと節度のある
- 自ら考え、ともに学び合う
- 明るく、たくましい
- 地域に学び、地域を愛する

めざす教師像

- 励まし、見届け、伸ばす
- 理解し、笑顔で接する
- 信頼される
- 使命感と危機管理意識の高揚

育てたい資質・能力

(小川っ子の合言葉)

お 大きく学び かしこく育つ 小川っ子 (問題解決力)
 が 頑張ろう しっかり食べて しっかり鍛える 小川っ子 (自己管理能力)
 わ 私から 行動で示す おもいやり 小川っ子 (自他の理解能力)
 こ 心であいさつ 笑顔であいさつ 小川っ子 (コミュニケーション能力)

※「人間関係形成・社会形成能力」→「自他の理解能力」と「コミュニケーション能力」 キャリア教育「基礎的・汎用的能力」

人間関係形成・社会形成能力

問題解決力

自己管理能力

豊かな心の育成【やさしく】

確かな学力の育成【かしこく】

逞しい心身の育成【たくましく】

- 1 特別の教科道徳の充実
・多面的、多角的に考える授業(前後1回)
- 2 特別支援教育の推進
・UDの視点(1時間に1回位置づけ)
- 3 郷土を愛する心の育成
・地域人材活用表の利用(100%)
- 4 人権教育の推進
・人権が尊重される3視点(1時間に1回)
- 5 積極的な生徒指導の推進
・教育相談活動の充実(前後期1回)

- 1 分かる、楽しい授業
・NEW「分かる楽しい」5心得(隔週点検)
- 2 自ら学び共に学び合う態度
・効果的な家庭学習と習慣化(毎日)
- 3 持続発展教育(ESD)の推進
・環境、伝統文化、キャリア教育(確実実施)
- 4 個に応じた指導の工夫
・的確な実態の把握(1時間に1回)
- 5 読書習慣の形成
・読書活動の習慣化(1週間に1冊)

- 1 教科体育中心に体力作り
・めあてを持ち、運動量の確保(確実実施)
- 2 食育の推進
・給食時間の充実(残滓の減)
- 3 健康・安全(防災)教育
・早寝早起き朝ご飯+歯磨き+手洗い
(1週間に1回チェック)
- 4 頑張りぬく心の育成
・スモールステップめあて達成(確実実施)

《 本年度教育指導の具体的目標 》

『認め、ほめ、励まし、伸ばす』教育 ・ 『見届け』の教育の推進

《 本年度の重点施策 》

- 主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進
- 一人一人のよさを生かし、見届けと励ましの愛情を注ぐことで、自尊感情、自己有用感を高める児童の育成

《 学校経営方針 》

- 主体的・対話的で、深い学びの実現に向けた授業改善を図る。
- 人権尊重の精神、自他を大切にする精神を基盤として、一人一人のよさを生かし、見届けと励ましの愛情を注ぐことで、自尊感情、自己有用感を高め、自己実現に向かう児童を育成する。
- 持続発展教育(ESD)の理念を受け継ぐ。既知や体験、他者の考えを活用して知を練り磨くことで、学ぶ力、知恵、主体的実践力を育み、知・徳・体の調和のとれた児童を育成する。
- 学校評議員会、地域懇話会と連携・連動して、地域に学ぶ教育を展開し(熊本版コミュニティ・スクール)、郷土に誇りをもち、人と人との絆を結ぶ力をもつ小川っ子を育成する。
- 業務の役割分担や適正化による業務の効率化を図り、教職員の負担軽減に取り組む。

行政・保護者・地域(教育懇話会)とともに